

# 岡崎地区における 交通課題に関するアンケート調査 (その2 需要調査)

## 集計結果等報告



企画委員会有志による、試走の様子



令和7年(2025年)12月

平塚市交通政策課

岡崎地区地域活動推進会議

# アンケート概要

令和6年11月～12月に実施した「岡崎地区における交通課題に関するアンケート」を踏まえ、まずは「買い物」に対する困りごとを解決するための、お買い物タクシーの導入を目指すこととしたことから、需要を把握するための2回目のアンケートを「岡崎地区地域活動推進会議（自治会を始めとする各地域団体で構成）」と市の共同で実施しました。

アンケート実施に際しては、1回目に引き続き、アンケート回収箱の設置や周知等について、岡崎地区内の団体・店舗・施設の皆様に多大なるご協力をいただき、多くの回答・意見を得ることが出来ました。

## 第2回アンケート結果

回答者数  
432人

- ▶回答期間  
令和7年8月4日  
～24日
- ▶配布枚数  
3,530部

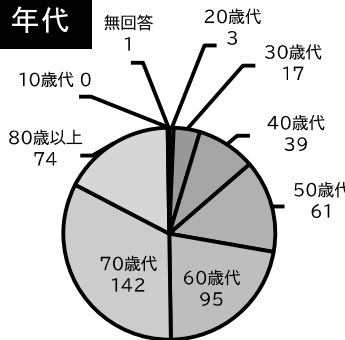
### ▶回答者の構成

#### 性別



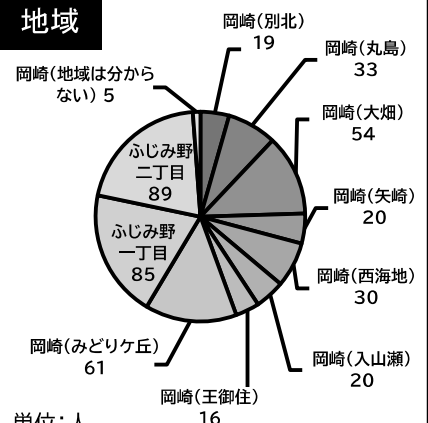
単位:人

#### 年代



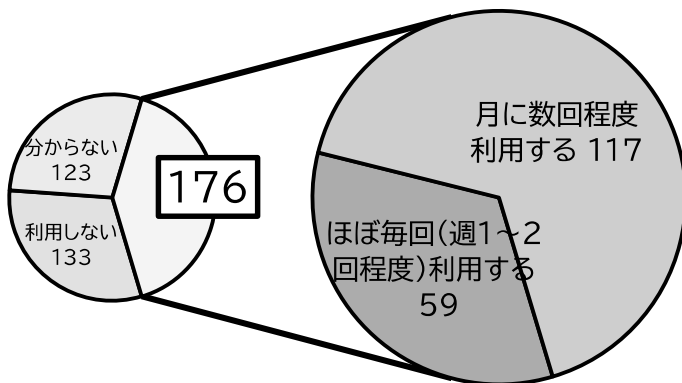
単位:人

#### 地域



単位:人

### ▶問4 お買い物タクシーが導入された場合、どのくらいの頻度で利用しますか。



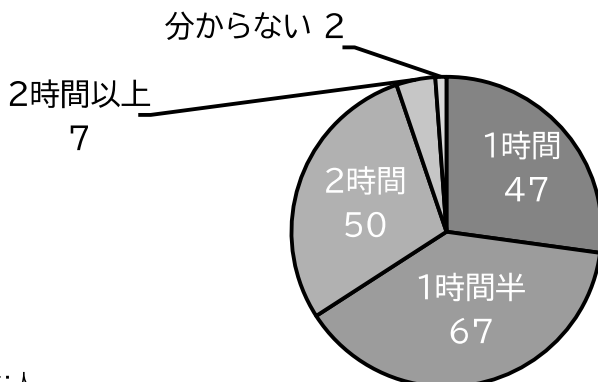
単位:人

### ▶問5 お買い物タクシーが導入された場合、普段あなたが買い物等に利用する(したい)商業施設について。



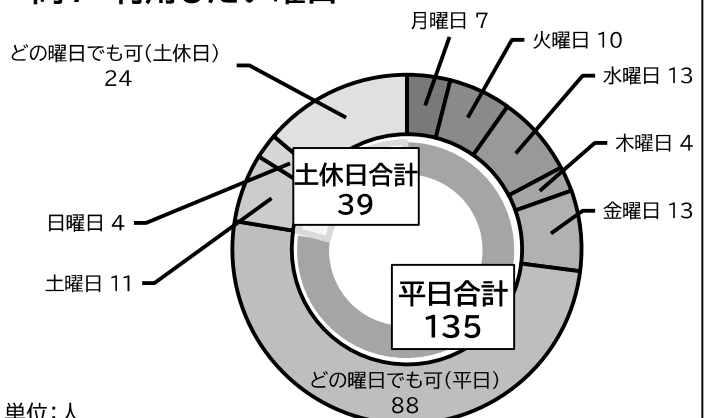
単位:人

### ▶問6 希望するお買い物時間



単位:人

### ▶問7 利用したい曜日

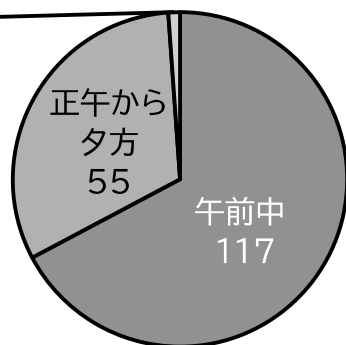


単位:人

## ▶問8 利用したい時間帯

日没後(18時以降)

2



単位:人

●令和6年6月以降、岡崎地区地域活動推進会議の下部組織とした、「**岡崎地区コミュニティ交通企画委員会**」を発足し、月1回程度、コミュニティ交通導入に向けて話し合いを行っています。



## ▶問9、問9-1 乗車したい場所



単位:人

出典:国土地理院地図

…問9選択肢の乗車場所

…問9-1で挙げた乗車場所  
(複数回答が挙げたもの)

## ※その他、問9の選択肢以外で乗車したい場所 (問9-1)

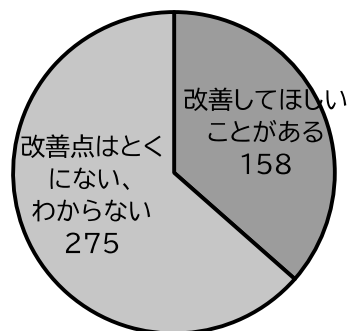
岡崎郵便局、レオスイミングスクール、ファミリーマート平塚おかげ店、ふじみ野第一公園、岡崎神社、岡崎小学校前、西海地庚申塔、みどりヶ丘南公園、ファミリーサロンぽぽ、丸島バス停、陽だまりの丘(特養ホーム)、入山瀬自治会館 等

## ▶問10 検討している運行イメージについて、改善したいことはあるか。

### 検討している運行イメージ

- 週に2回程度、ふじみ野周辺から1便、岡崎周辺から1便、複数の乗車ポイントから岡崎地区内を始めとする平塚市内の商業施設等への運行を検討しています(利用対象の年齢制限はありません)。
- 車両サイズは、アンケートに基づく需要予測により検討します。
- 運賃は、おおむねタクシー運賃と需要予測に基づいた乗合人数に応じて設定いたします。

<イメージ図>



単位:人

### ※改善してほしいこと(主な意見)

- ・料金を安くしてほしい  
(タクシーより安く、路線バスの運賃程度 等)
- ・伊勢原方面への運行を検討してほしい
- ・目的を買い物だけでなく、病院利用も考慮してほしい
- ・午前と午後に1便以上運行してほしい

## 第2回アンケート意見に対する見解

●問10の「検討イメージについて改善してほしいことについて」の自由意見回答数は161件、問11のその他の意見の回答数は85件ありました。その中の主な意見に対する見解をお示いたします。



伊勢原の商業施設をよく利用するので、伊勢原方面にも運行してほしい。

岡崎地区で運行を予定しているコミュニティタクシーについては、まずは市内商業施設へ運行することをベースに検討を進めています。

多数ご意見があった伊勢原市のエムアイプラザへの運行については、岡崎地区の皆様にとって利便性が高い施設であることは認識しておりますが、市を跨いでコミュニティ交通を運行する場合、対象自治体や公共交通事業者等との協議・調整に時間を要することから、今後の検討課題としたいと考えています。

なお、伊勢原駅については路線バスが運行されていることから、競合する恐れのあるコミュニティ交通を運行することは考えておりません。運転士不足や利用者の減少が深刻化する中、路線バスは地域の皆様の需要によりダイヤが設定されますので、積極的なご利用をお願いします。



通院している病院に向けて運行してほしい。

令和6年11月～12月に実施した第1回アンケート結果をまとめたところ、目的地として希望する医療機関が平塚市内、伊勢原市内含めて様々な場所に点在している状況であり、今回はある程度希望する目的地が限定される商業施設(買い物)利用をベースに検討を進めています。

しかしながら、通院は買い物に並んで重要な事項であることから、運行後の需要等を踏まえ、引き続き地域の皆様と検討させていただきたいと考えています。



路線バスよりも安いコミュニティバスを運行してほしい。

全国的に、路線バスが無い地域を中心にコミュニティバスが運行されており、中には1乗車100円のような事例もありますが、運行経費の大半を行政等で補填しており、採算面の厳しさや昨今の運転士不足等の課題が出てきております。

低廉な運賃は採算面で運行継続が難しくなる可能性があり、将来に渡って運行するために、一定の運賃収入が必要と考えています。



## 今後の方針

- 今回のアンケート結果を基に、平日週1～2回、岡崎地区外の商業施設(1カ所)へ向かうルートと岡崎地区内の商業施設等を巡回するルートについて、検討を進めていきます。
- 運賃は、バスとタクシーの中間くらいの価格で、採算面を考慮した料金設定としたいと考えています。
- 運行開始は、令和8年度中を予定しており、まずは最大3年間の実証実験として運行したいと考えています。

### ◆岡崎地区での協議状況を、市ウェブサイトでもご覧いただけます◆



実施したアンケートの設問用紙等を掲載し、随時更新しています。  
←こちらの二次元コードを読み込むか、市ウェブサイトトップページから「コミュニティ交通」と検索してください。



【お問い合わせ】

平塚市まちづくり政策部交通政策課  
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号  
電話 0463-21-9840(直通)